池田民報

2022年1月発行

No. 223号

日本共産党池田支部の政策・見解を紹介します。
安心して暮らせる国政・町政に力を尽くします。

発行責任者　山本久子　☎　61-1066
町議会議員　服部久子　☎　62-4357
〃　薄井孝彦　☎　62-5093

暮らしに　安心と希望ある政治に！

参議院選挙　日本共産党の躍進で　政権交代の足がかりを ！



たけだ 良介
日本共産党参議院議員
中野市出身　42歳
信州大学教育学会部卒

新年　あいさつ

新年あけましておめでとうございます。
参議院比例北陸信越ブロック選出の”たけだ良介”です。私が初当選した2016年の参院選は、初めて本格的な野党共闘に踏み出した年でした。それから６年、野党共闘は岸田政権を追い詰める力を持つまでに発展しました。今年6月から7月に行われる参院選も負けるわけにはいきません。
気候変動・ジェンダー平等への対応、病院の統廃合や病床削減、「敵基地攻撃」論など岸田政権の危険性は日々明らかになっています。皆さんと力を合わせ、日本共産党の議席を必ず守り抜く決意で全力でたたかって参ります。

福祉灯油　実現！

12月議会報告

12月議会は12月6日から17日まで開かれました。そのポイントは下記のとおりです。

◎　**令和3年度一般会計補正予算議案**　全議員の賛成で可決　　（補正総額　2億101万円）

●子育て世帯への臨時特別給付金事業　1億1,197万円　　財源：全額が国庫補助金
・対象児:児童手当の支給対象児（申請不要）、本年10月～令和4年3月31日の新生児・18歳以下の高校生（申請が必要）
・給付額：１人につき10万円（一括現金給付）

●灯油等購入助成金　　554万円　　財源：一般財源（半額が国特別交付税）
・対象世帯：町民税非課税世帯のうち、次の世帯（施設入所者等を除く）
①75歳以上の高齢者だけの世帯　②身体障害手帳（1級、2級、3級）を保持している世帯　（児童含む）
③療育手帳（A1,A2)を保持している世帯（児童含む）
④精神保険手帳（1級、2級）を保持している世帯　（児童含む）　⑤介護保険要介護４～５の世帯
⑥母子及び父子世帯　⑦生活保護世帯
・助成額　1世帯1万円
・助成方法　対象者からの申請により調査し、助成する。
・申請締め切り　令和4年2月28日



昨年11月29日、「大北生活と健康を守る会」の一員として、町長に福祉灯油の実施を求めた共産党議員

●新型コロナウイルスワクチン追加接種　　2,744万円
・2月14日から3回目接種を実施する。財源：全額が国庫補助金

●修繕工事費　　497万円　　財源：一般財源
・防災無線Jアラート用パソコン及びバッテリーの交換を行う。　　369万円
・創造館緊急一斉放送故障修繕（落雷による）　　128万円

●8月豪雨による花見地区農地崩落災害復旧費　248万円　　財源：一般財源、国補助金、分担金

表　池田町の財政

	H28	R7
経常的経費（億円）	38.4	42.2
投資的経費（億円）	9.6	2.2
合計額（億円）	48.0	44.4
公債費（億円）	4.9	6.5
実質公債費比率（%）	6.6	16.4

実質公債費比率：一般会計における借金変歳費の標準財政規模（税収＋地方交付税など）に対する比率、18%以上になると、起債に県許可が必要となる。

12月議会の一般質問で、多くの議員が「町財政の再建策」を町長に問いました。
町が財政危機となった原因はここ数年間、大型事業を集中させ、人員を増やしたことにより経常的経費（人件費や借金返済費など）が大幅に増えたことにあります。その結果、道路や建物修繕などの投資的経費が著しく少ない財政構造となってしまいました。投資的経費は毎年5億円程度は必要と言われています。今、求められることは財政危機対応期間（令和8年度）までに経常経費削減を実現する方策を明らかにすることです。
町長は来年度初めに財政再建のロードマップを示すとしていますが、具体策を検討していかなければと思います。